

QUESTIONS & ANSWERS

Q & A

法科大学院への入学は、きっと人生の大きな岐路になるでしょう。

「法科大学院のメリットって?」「卒業後はどうなる?」

みなさんのギモンにお答えします。

Q

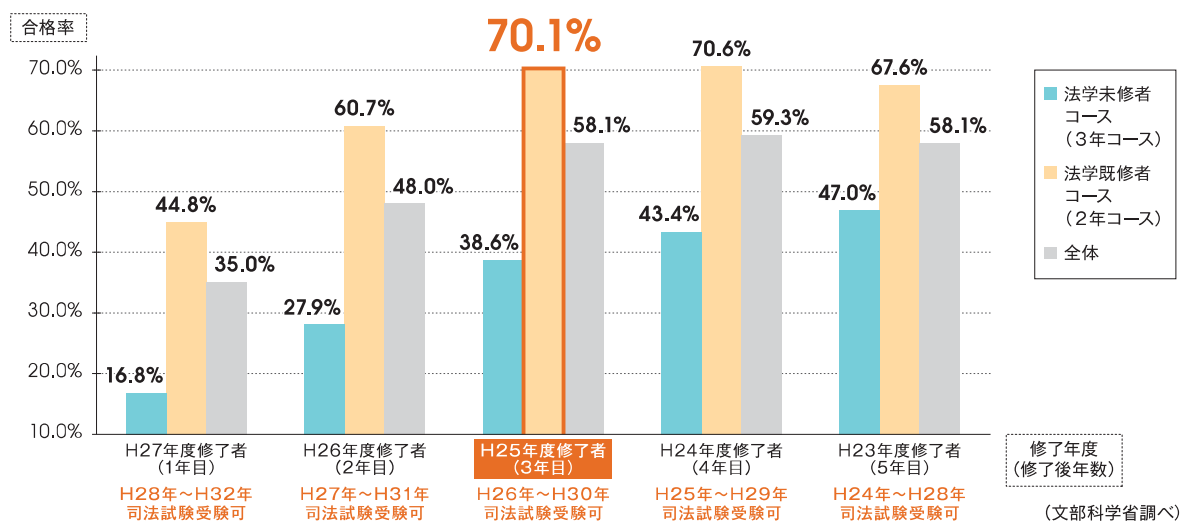
法科大学院修了生の司法試験合格率が低いと聞きますが、本当ですか？

A

毎年の司法試験における修了生の合格率は20%ほどですが、司法試験は法科大学院修了後5年間受験することができ、**法学既修者コースは3年目の受験までに約7割、最終的には全体の約6割の修了生が司法試験に合格しています。**

※募集停止・廃止校を除く42校を対象として、平成28年司法試験までのデータを用いて算出

法科大学院修了生における直近の修了年度別司法試験累積合格率



※ 募集停止・廃止校を除く42校を対象として、平成28年司法試験までのデータを用いて算出している。(平成28年9月時点)

※ 司法試験累積合格率は、法科大学院修了者数のうちの司法試験実受験者数を用いて算出している。

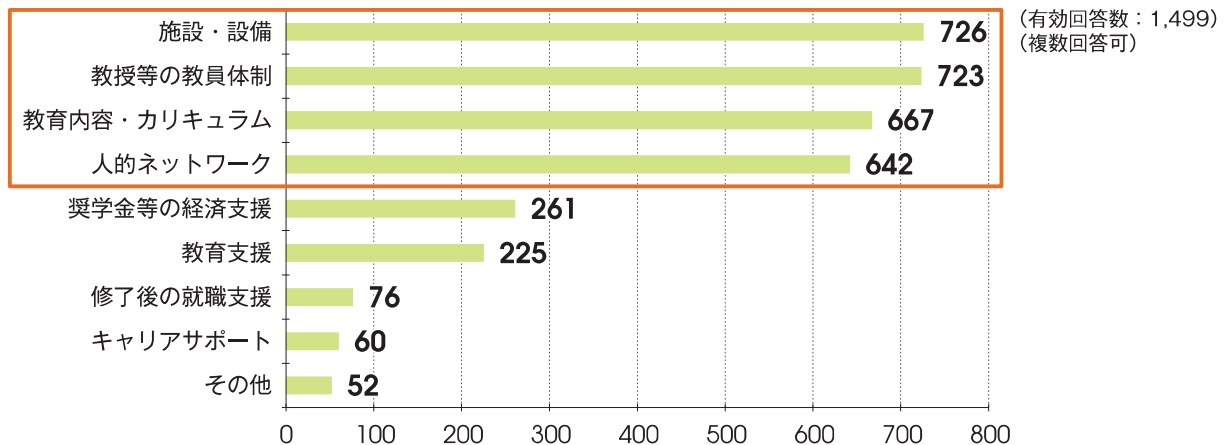
Q

法科大学院の魅力は何ですか？
また、法科大学院修了生は就職先で
どのように評価されているのですか？

A

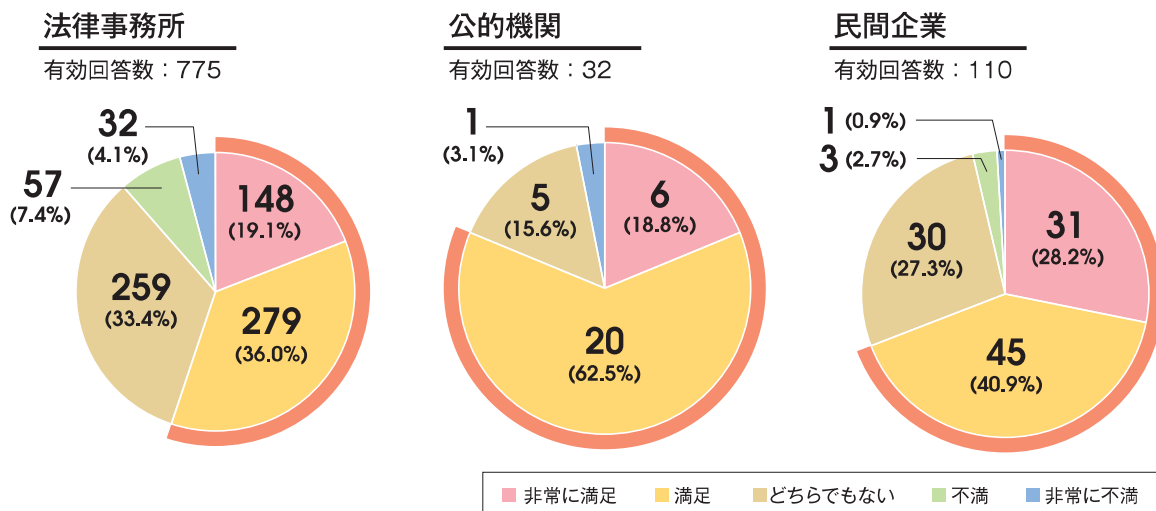
法曹を目指すことに特化した**充実したカリキュラム**や**施設・設備**のほか、**同じ目標を持つ仲間と学修に打ち込むことで能力を高め合ったり人間関係を培ったり**できること、**優秀な研究者教員や弁護士などの実務家教員から直接・少人数で指導を受けることができ、修了後にもいざという時に頼れる関係を築ける**ことが法科大学院の魅力です。
修了生の能力は**企業等からも高く評価**されています。

修了生の考える法科大学院の魅力



(「法科大学院修了生の活動状況に関する実態調査」(平成27年度文部科学省「先導的大学改革推進委託事業」))

就職先の修了生に対する満足度



(「法科大学院修了生の活動状況に関する実態調査」(平成27年度文部科学省「先導的大学改革推進委託事業」))

Q

法科大学院へ進学するのに授業料が不安です…

A

法科大学院独自の給付型奨学金や学費の減額・免除などの支援が充実しています。

法科大学院の授業料（年額）は、国立大学で80.4万円、公立大学で約71.5万円、私立大学で約110.1万円となっています。

こうした経済的負担軽減のため、各法科大学院において、**学生の収入状況や学業成績などに応じた多様な奨学金・授業料減免制度が設けられており**、法科大学院生も対象となる大学全体としての制度を含めると、**全ての法科大学院において、給付型の支援制度が設けられています**。各法科大学院の経済的支援の内容については、文部科学省ホームページで確認できます。

また、**日本学生支援機構による奨学金では、成績優秀者の返還免除制度が設けられており、貸与終了者のうち3割が対象になっています**。

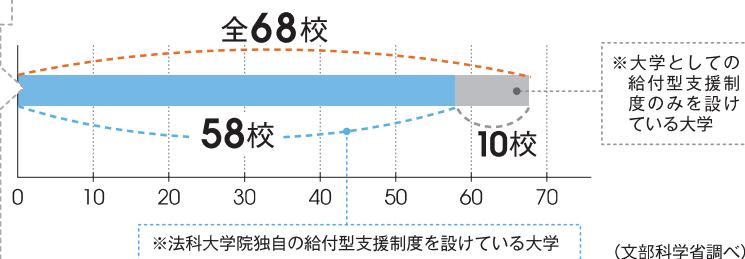
法科大学院生に対する経済的支援について（文部科学省ホームページ）
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houka/1371279.htm



各法科大学院における経済的支援

法科大学院独自の経済的支援制度 (58校/68校中)

—うち給付型奨学金を設けている	48校(約71%)
—うち授業料や入学金の減免制度を設けている	21校(約31%)
—うち貸与型(無利子)制度を設けている	9校(約13%)
—うち貸与型(有利子)制度を設けている	2校(約3%)



※平成27年度の情報をとりまとめたもの。

※複数の経済的支援制度を設けている法科大学院があるため、各項目の校数の和は58校とはならない。

日本学生支援機構による法科大学院生に対する奨学金

貸与基準を満たす希望者全員に貸与

	無利子奨学金	有利子奨学金
学力基準 (大学の推薦による)	成績が特に優れた学生	学修意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがある学生
家計基準 配偶者の収入を含む 本人の収入金額合計(※)	299万円以下	536万円以下
貸与額	月額5・8.8万円から選択	月額5・8・10・13・15・19・22万円から選択 (19・22万円は法科大学院生のみ)
返還期間	最長20年間 卒業後低収入(給与所得の場合300万円以下)の場合は返還期限を猶予	
その他	【成績優秀者の返還免除制度】 ・貸与終了者のうち3割が対象 ・法科大学院生で免除対象となった者:368人 (平成27年度実績)	【入学時特別増額貸与奨学金】 入学直後の貸与月額に増額可能 (10・20・30・40・50万円から学生が選択)

※「本人の収入」…定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金、その他の収入により本人が1年間に得た金額

(平成29年度の制度内容)

Q

法科大学院への進学を考えていますが、
より早く法科大学院に進学することは
できないのでしょうか？

A

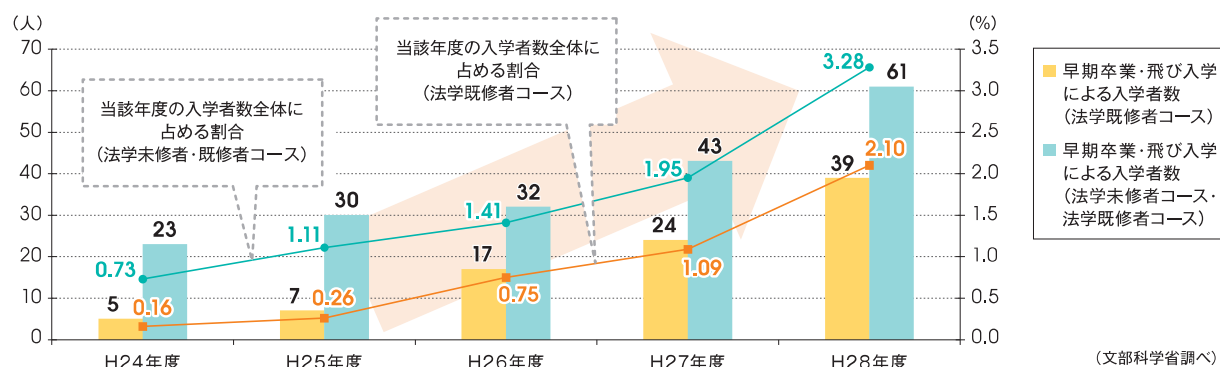
「早期卒業」^{※1}や「飛び入学」^{※2}の制度を活用することで、**最短5年（学部3年＋法科大学院2年）で司法試験の受験資格を取得することが可能になります。**現在、学部3年終了時に法科大学院に進学することができる枠は増えています。

「早期卒業」や「飛び入学」の制度については、在籍する大学や進学を希望する法科大学院に確認して下さい。

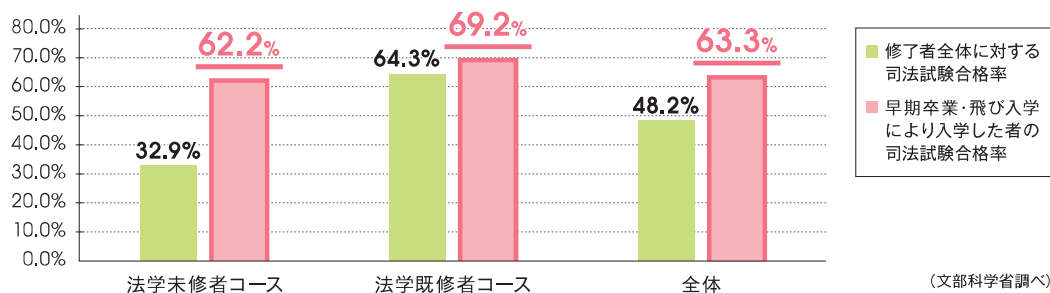
※1 大学が、3年以上の在学者が卒業の要件として大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認める場合に、卒業を認める制度

※2 大学院を置く大学が、大学に3年以上在学した者で、大学の単位を優秀な成績で修得したと認める場合に、大学院の入学資格を与える制度

早期卒業・飛び入学制度を活用した入学者数



早期卒業・飛び入学制度を活用した入学者の司法試験合格状況



※平成28年司法試験までのデータを用いて算出している。（平成28年9月時点）

※司法試験合格率は、（合格者数）÷（法科大学院修了者数（司法試験実受験者数ではない。））により算出している。

Q

司法試験に合格しても 就職先がないと聞きますが、本当ですか？

A

司法修習終了者のうち**97%が就職**でき、官公庁や企業など**弁護士の活躍の場は広がっています**。

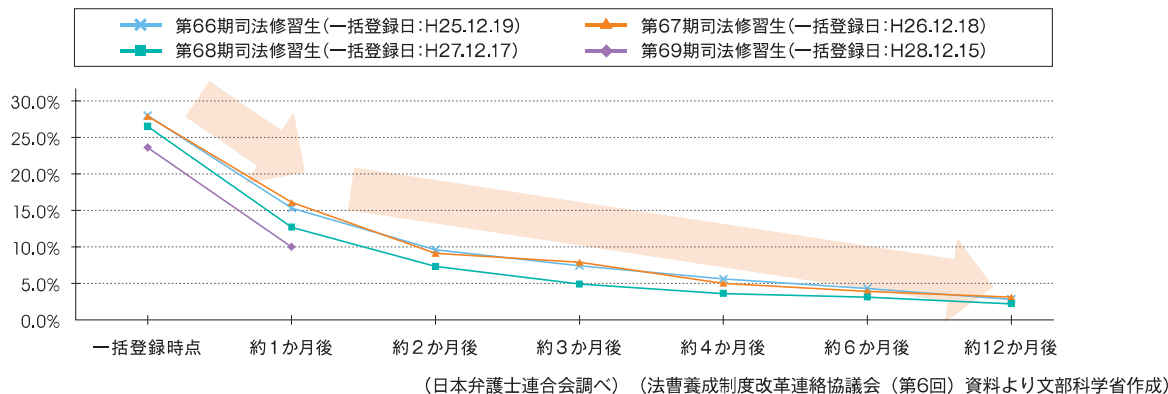
司法試験合格後、1年間の司法修習を経て、法曹として実務に就くことになります。弁護士の就職難を示すデータとして、司法修習を終えた者が弁護士として最初に登録する時点（一括登録時点）において、弁護士登録しなかった者の数が取り上げられますが、**直近3年における司法修習終了後の弁護士未登録者（※1）の割合の推移によると、司法修習後、弁護士登録しなかった者の割合は、一括登録時点の約1か月後には急激に減少し、約4か月後には約5%、約12か月後には、約2～3%まで減少しています**。弁護士登録しなかった者の中には、法曹有資格者として官公庁や企業に就職している者もいます。

近年、**国の機関における弁護士の在職者数や企業内弁護士（※2）数は年々増加しており、弁護士の活躍の場は確実に広がっています**。

※1 「弁護士未登録者」は、司法修習終了者から、裁判官・検察官に任官した者及び弁護士登録をした者を引いた数。

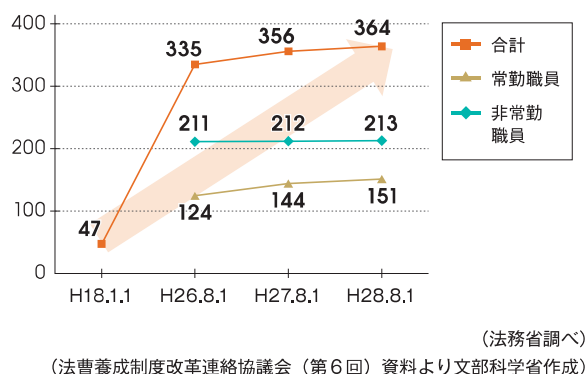
※2 「企業内弁護士」は、企業の従業員、使用人、役員として職務を遂行している弁護士。

弁護士未登録率の推移（平成29年1月12日時点）

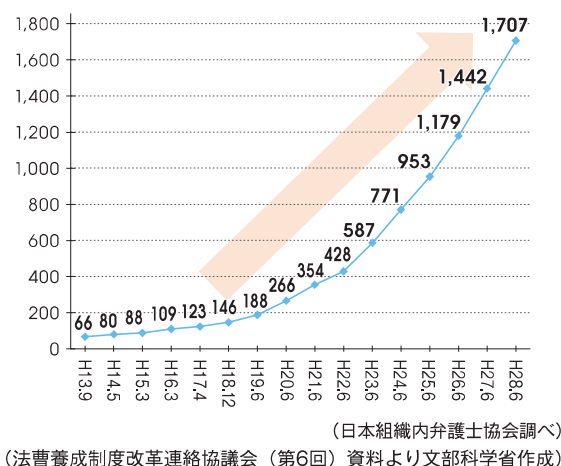


国の機関における弁護士の在職者数の推移

※各行政機関等の本省等における人数であり、当該行政機関等の外局や関連機関、地方機関は含んでいない。



企業内弁護士数の推移



Q

弁護士になっても収入が少ないと聞きましたが、本当ですか？

A

大学・大学院卒者の平均給与に比べて、十分な収入を得ています。

平成27年分の弁護士の経験年数別収入（中央値）によると、**弁護士1年目の収入は543万円。弁護士5年目の収入は1,081万円**になっています。

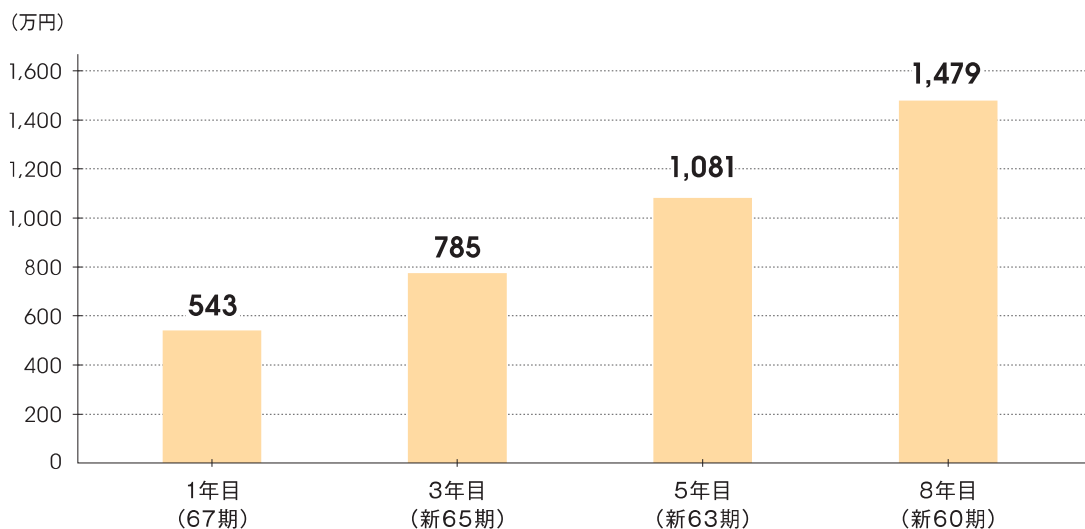
※平成27年の大学・大学院卒男女の平均給与

勤続年数0年（1年目）	： 328万円
勤続年数10～14年	： 604万円

（平成27年賃金構造基本統計調査（第2表）より）

※給与は、所定内給与額（残業手当を含まない）×12月＋年間賞与その他特別給与額により算出（万未満四捨五入）

弁護士の経験年数別の収入（中央値）（平成27年分）



(法務省調べ)
(法曹養成制度改革連絡協議会(第4回)資料より文部科学省作成)

※収入：収入は、経費を控除する前の金額を指します。

関連ホームページ

RELATED WEBSITE



文部科学省

<http://www.mext.go.jp/>



法科大学院について

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houka/houka.htm



法科大学院協会

Japan Association of Law Schools

<http://lskyokai.jp/index.html>



修了生の活躍について

<http://lskyokai.jp/shuryosei/katsuyaku.html>



JBFA 日本弁護士連合会

<http://www.nichibenren.or.jp/>



弁護士になろう！

http://www.nichibenren.or.jp/legal_apprentice/lawyer.html



法務省

MINISTRY OF JUSTICE

<http://www.moj.go.jp/index.html>



司法試験について

http://www.moj.go.jp/shikaku_saiyo_index1.html



裁判所

<http://www.courts.go.jp/>



司法修習について

<http://www.courts.go.jp/saikosai/sihokensyujo/sihosyusyu/index.html>

